

◎外海ラーバ調査（佐呂間漁協青年部・常呂漁協による調査）

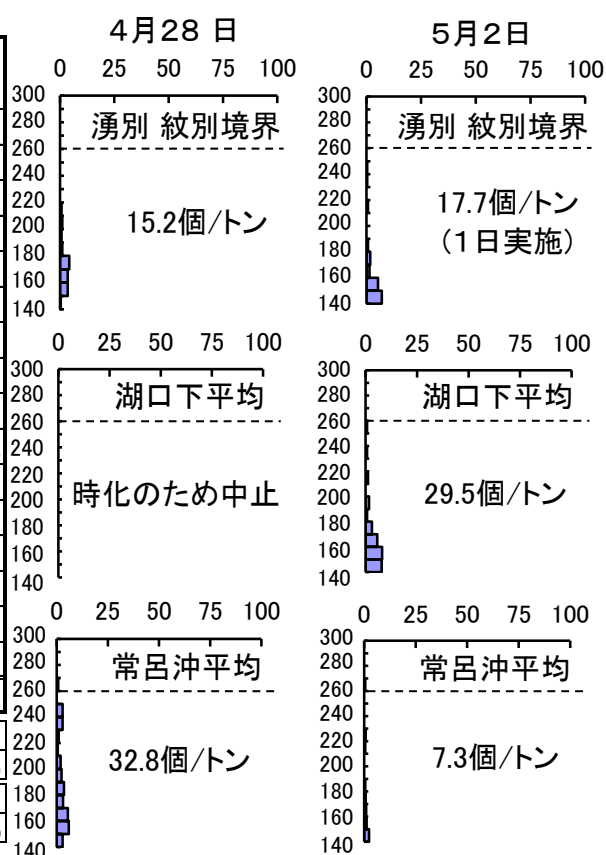
調査の結果、第1湖口下で29.5個/ト、常呂漁港沖で7.3個/トのホタテガイラーバが確認されました。サイズは140～160μmの小型個体为中心で、260μm以上の付着サイズは常呂漁協沖で0.5個/トみられました。

水温は常呂漁協沖底層で4.9℃で、前回よりも低下していました。サンプル海水は植物プランクトンによる濁りが依然として見られました。

次回の調査は6日（火）に実施予定です。

外海ラーバの出現状況

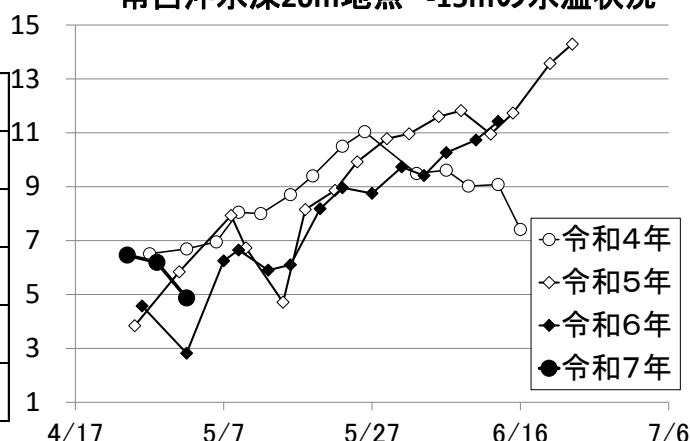
	湧別紋別境界	第1湖口沖下側	常呂漁港沖	平均
140 ～ 150	7.1	7.8	2.4	5.7
150 ～ 160	5.3	8.0	1.2	4.8
160 ～ 170	1.4	5.7	0.9	2.7
170 ～ 180	1.8	3.1	0.7	1.8
180 ～ 190	0.7	0.7	0.5	0.6
190 ～ 200	0.0	1.7	0.0	0.6
200 ～ 210	0.0	0.0	0.0	0.0
210 ～ 220	0.7	1.2	0.5	0.8
220 ～ 230	0.0	0.0	0.7	0.2
230 ～ 240	0.4	0.7	0.0	0.4
240 ～ 250	0.4	0.0	0.0	0.1
250 ～ 260	0.0	0.7	0.0	0.2
260 ～ 270	0.0	0.0	0.5	0.2
270 ～ 280	0.0	0.0	0.0	0.0
280 ～ 290	0.0	0.0	0.0	0.0
290 ～ 300	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	17.7	29.5	7.3	18.2
200μm以上	1.4	2.6	1.7	1.9
	8.0%	8.8%	22.6%	10.4%
260μm以上	0.0	0.0	0.5	0.2
	0.0%	0.0%	6.5%	0.9%
イガイ	0.7	1.9	0.5	1.0



常呂沖水深20m地点 -15mの水温状況

外海水温(水深20m地点)

水深	紋別境界	常呂漁港沖
0m	5.61	4.84
5m	5.93	4.88
10m	5.91	4.88
15m	5.88	4.87
底	5.85	4.87

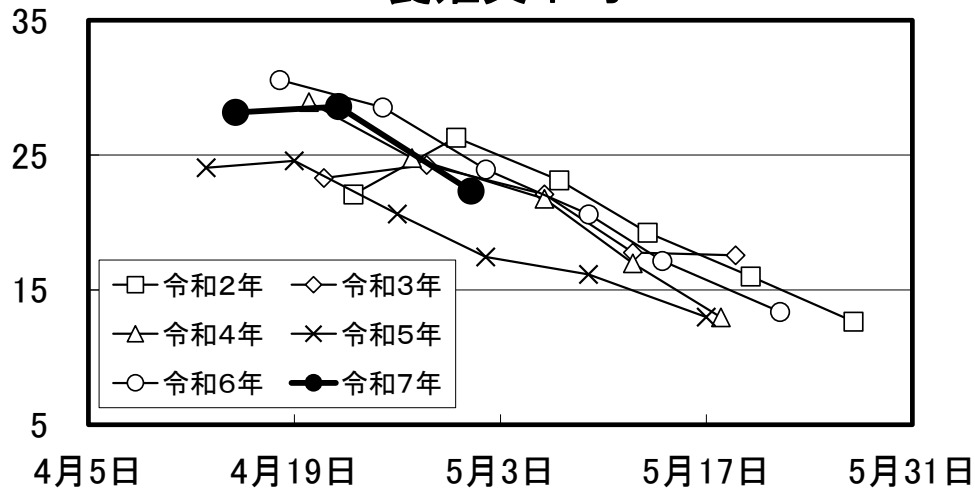


◎生殖巣熟度調査

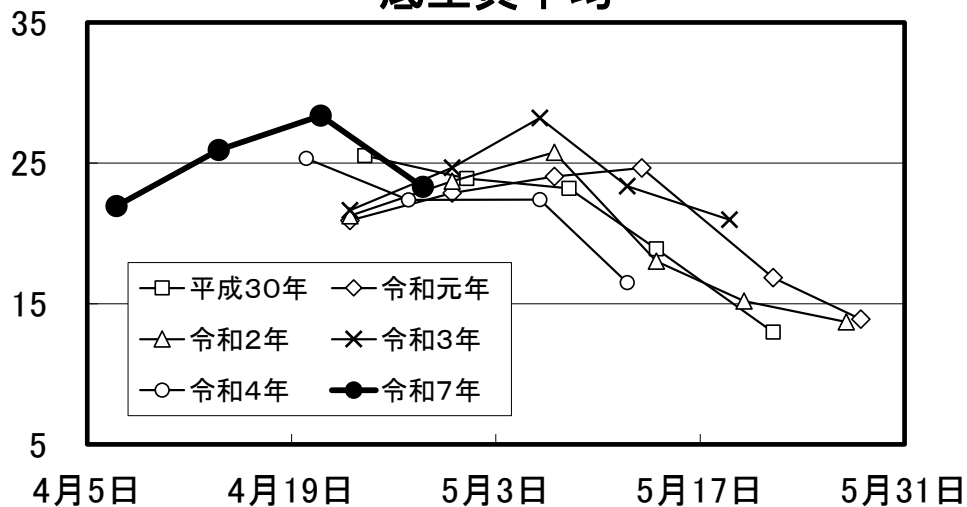
4月28日～5月2日にかけてホタテガイの生殖巣熟度を調査した結果、養殖貝の生殖巣熟度指数は前回 28.6%から低下して 22.3%、底生貝については前回 28.4%から低下して 23.3%でした。

次回は7日(水)に実施予定です。

養殖貝平均



底生貝平均



◎他地区の情報（水産技術普及指導所提供）

・ラーバ調査結果

枝幸 5/1 出現数：11.1 個/トン
サイズ：150 μm 中心

5/1 オホーツク海沿岸水温(℃)

水深 (m)	枝幸	
	20m地点	25m地点
0	6.7	6.9
5	6.9	7.0
10	6.8	7.0
15	6.8	7.0
20	6.8	6.9
25		6.9